

6. グラフで見る2007年のデータ

2007年の解析結果のまとめ

1. 良性腫瘍の部位別登録数と登録割合

男性の良性腫瘍の登録数は8,177例であり、その中で最も多かったのは結腸5,294例（64.7%）で、次いで直腸635例（7.8%）であり、結腸と直腸で良性腫瘍の72.5%を占めていた。次に多いのが胃568例（6.9%）、皮膚530例（6.5%）、結合組織519例（6.3%）であった。

女性の良性腫瘍の登録数は8,215例であり、その中で最も多かったのは結腸2,800例（34.1%）で、次いで子宮体部1,453例（17.7%）、皮膚923例（11.2%）であった。

2. 悪性腫瘍の部位別登録数と登録割合

男性の悪性腫瘍の登録数は9,202例であり、その中で最も多かったのは胃1,999例（21.7%）であり、次いで結腸1,373例（14.9%）、前立腺1,179例（12.8%）、肺757例（8.2%）、直腸730例（7.9%）であった。

女性の悪性腫瘍の登録数は7,194例であり、その中で最も多かったのは乳房1,601例（22.3%）であり、次いで結腸1,026例（14.3%）、胃903例（12.6%）、子宮頸部483例（6.7%）、肺421例（5.9%）であった。結腸と直腸を合わせた大腸がんの登録数は1,426例（21.5%）で、近年乳がんの登録数を上回っていたが、2007年は乳がんが最も多かった。

3. 二次保健医療圏別・部位別にみた悪性腫瘍の登録数・登録率（人口10万対）

二次保健医療圏別に登録数をみると、男性では広島が3,946例で最も多く、次いで呉982例、尾三585例、備北500例、広島西461例、広島中央312例であった。医療圏不明は2,000例で全体の21.7%と高い割合を占めていた。女性では、広島が3,091例で最も多く、次いで呉734例、尾三505例、広島西342例、備北294例、広島中央250例だった。医療圏不明は1,573例で全体の21.9%と高い割合を占めていた。

二次保健医療圏別の登録率（人口10万対）は、男性では備北が478.3で最も高く、次いで広島、広島西、呉が400前後となっていた。尾三、広島中央では200前後であり、福山・府中は27.3と非常に低かった。女性では広島、備北、呉、広島西が300前後で高く、尾三208.9、広島中央153.9、福山・府中が23.8と最も低くなっていた。

福山・府中圏域では、大多数の症例を登録していただいている2施設からの病理診断報告書に住所の記載がないために、それらの登録症例が医療圏不明として取り扱われているため、登録率が見かけ上低くなっている（福山・府中圏域として登録された症例は、少数の住所判明例および他県域の医療機関からの登録である）。また、このほかに、2007年の登録では広島圏域や広島中央圏域の主要な施設、および尾三圏域のいくつかの施設からの登録で、住所が不明なものがあった。したがって、福山・府中圏域だけでなく、これら圏域での登録率も、見かけ上、低くなっていると考えられる。二次保健医療圏別の登録率の解釈には注意

が必要である。

部位別の登録率は、広島で乳房が高く、備北で胃、前立腺で高い値を示していた。

4. 二次保健医療圏別にみた悪性腫瘍の登録精度（I/M比）

I/M比は罹患数を死亡数で除したものであり、地域がん登録（臨床登録）において登録精度（カバー率）の指標として用いられる。ここでは、罹患数を登録数に置きかえて、「登録数／死亡数比」をI/M比として考えて、参考までに算出した。I/M比が大きいほど登録状況がよいことを示す。

二次保健医療圏別には、男女とも登録率の高かった圏域（広島、広島西、呉、備北）でI/M比が男女ともに2程度であったのに対して、登録率の低かった圏域（広島中央、および尾三）で1程度、さらには福山・府中圏域では0.1とI/M比が小さかった。本年は全登録数のうち住所不明の登録が多く、結果的に医療圏不明のものの割合が約2割を占めていることから、見かけ上の登録率が非常に低くなり、I/M比も同様に低くなっていると思われる。

5. 悪性腫瘍の部位別死亡者数と死亡割合

広島県における男性の悪性腫瘍死亡数は4,593例で、肺が1,098人（23.9%）で最も多く、次いで肝臓が699人（15.2%）、すい臓が688人（15.0%）であった。

女性の悪性腫瘍死亡数は3,146例で、胃が427人（13.6%）で最も多く、次いで肺が412人（13.1%）、肝臓391人（12.4%）であった。

6. 二次保健医療圏別・部位別にみた悪性腫瘍死亡数・死亡率（人口10万対）

二次保健医療圏別悪性腫瘍死亡数は、男性では広島が最も多く1,842人、次いで福山・府中772人、呉594人、尾三589人、広島中央306人、備北252人、広島西238人であった。年齢調整死亡率（人口10万対）は、二次保健医療圏別に見ると呉206.6がもっとも高く、次いで尾三205.9、備北195.3、広島183.6、広島西179.7、福山・府中179.1、広島中央168.4であった。すべての二次保健医療圏で肺がんの死亡率が最も高かった。

女性では広島が最も多く1,255人、次いで福山・府中548人、呉427人、尾三384人、広島中央212人、広島西171人、備北149人である。年齢調整死亡率（人口10万対）は、二次保健医療圏別に見ると呉102.8でもっとも高く、次いで広島西89.9、広島89.2、福山・府中87.3、尾三84.8、備北82.0、広島中央77.2であった。広島では肺がんの死亡率が一番高かったが、広島中央、備北では胃がん、また広島西、呉、尾三、福山・府中では肝臓がんの死亡率が最も高かった。

7. （参考）広島県および全国の悪性腫瘍死亡数・死亡率（人口10万対）

広島県における悪性腫瘍死亡数は男性4,568人、女性3,134人、合計7,702人であった。悪性

腫瘍死亡率（人口10万対）は、男性では全国が191.5に対し広島県は190.1、女性では全国が94.5に対し広島県は92.0でほぼ全国のがん死亡率と同程度であった。主要部位別にみると、男性、女性ともに肝臓がんの死亡率が全国よりも高い傾向にあった。

8.（参考）悪性腫瘍の主要部位別登録数・登録割合の経年変化（1993～2007年）

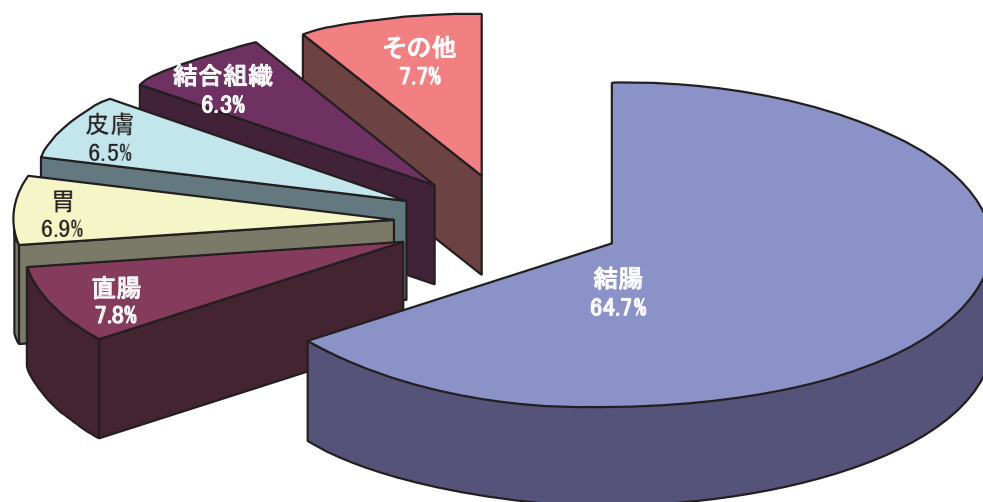
男性の悪性腫瘍登録数は、1993年の5,919例から2007年の9,202例と増加していた。全期間を通して胃がんが最も多く年間1,800例前後であり、次いで結腸がんが年間1,300例前後であった。特に前立腺がんは1990年代後半から急激に登録数が増加し、1993年から2007年までの14年間で約4倍に増加した。また肺がん、膀胱がんも登録数の増加が著しい。胃がん以外の部位のがんが増えたことにより、胃がんの全体に占める割合は約30%から約20%に低下していた。登録数に対する前立腺がんの割合は1.5%だったのが12%まで増加しており、近年大きな割合を占めている。

女性の悪性腫瘍登録数は、1993年の4,645例から2007年の7,194例と増加していた。1993年から1997年までは胃がんが約900例でもっとも多く、1997年から2002年までは胃がん、結腸がん、乳がんが年間800例から900例と同程度であった。2004年以降は、乳がんの登録数が急激に増加し、2007年には1,600例を超えており、1997年から2007年までの10年間で約2倍になっていた。2004年以降の乳がんの急激な増加は、福山・府中地区の登録施設数の増加や、コアニードル生検の普及、ピンクリボン運動等によるマンモグラフィ検診の推進が影響していると考えられる。また、肺がんは1997年までは200例以下であったが、2007年には412例となり約2倍になっていた。

1. 良性腫瘍の部位別登録数と登録割合

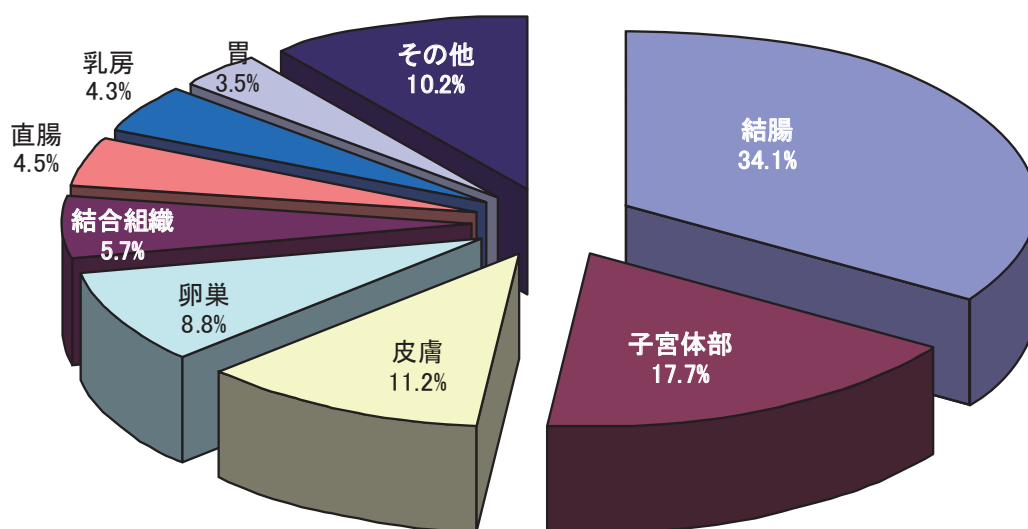
(1) 良性腫瘍の部位別登録割合

(男性、2007年)



(登録数 8,177件)

(女性、2007年)



(登録数 8,215件)

(2) 良性腫瘍の部位別登録数と全体に占める割合 (2007年)

(男性)

	登録数	割合 (%)
結腸	5,294	64.7
直腸	635	7.8
胃	568	6.9
皮膚	530	6.5
結合組織	519	6.3
その他	631	7.7
合計	8,177	100.0

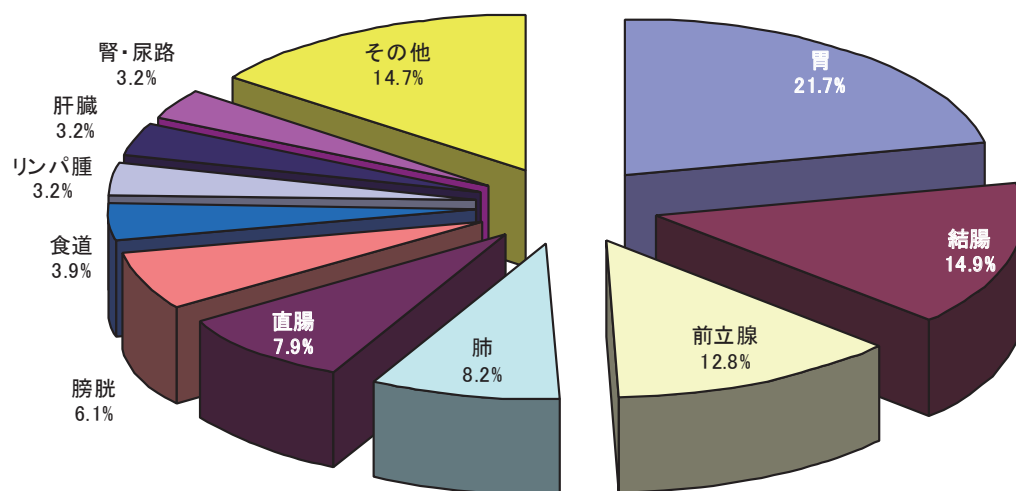
(女性)

	登録数	割合 (%)
結腸	2,800	34.1
子宮体部	1,453	17.7
皮膚	923	11.2
卵巣	720	8.8
結合組織	471	5.7
直腸	370	4.5
乳房	353	4.3
胃	284	3.5
その他	841	10.2
合計	8,215	100.0

2. 悪性腫瘍の部位別登録数と登録割合

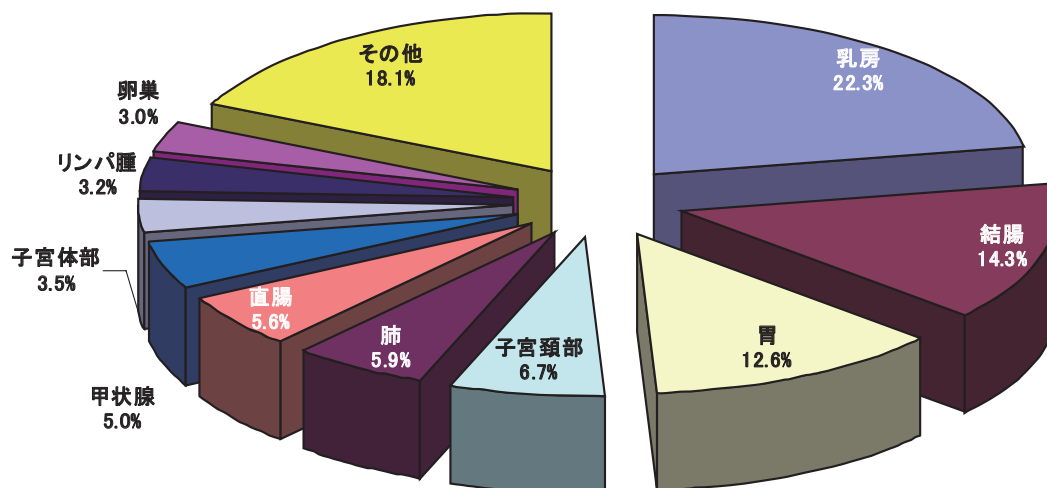
(1) 悪性腫瘍の部位別登録割合

(男性、2007年)



(登録数 9,202例)

(女性、2007年)



(登録数 7,194例)

(2) 悪性腫瘍の部位別登録数と全体に占める割合 (2006年)

(男性)

	登録数	割合 (%)
胃	1,999	21.7
結腸	1,373	14.9
前立腺	1,179	12.8
肺	757	8.2
直腸	730	7.9
膀胱	564	6.1
食道	363	3.9
リンパ腫*	298	3.2
肝臓	292	3.2
腎・尿路	291	3.2
その他	1,356	14.7
合計	9,202	100.0

(女性)

	登録数	割合 (%)
乳房	1,601	22.3
結腸	1,026	14.3
胃	903	12.6
子宮頸部	483	6.7
肺	421	5.9
直腸	400	5.6
甲状腺	360	5.0
子宮体部	249	3.5
リンパ腫*	231	3.2
卵巣	216	3.0
その他	1,304	18.1
合計	7,194	100.0

*白血病は含まない

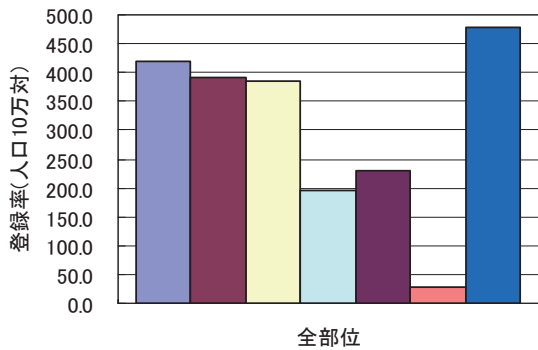
3. 二次保健医療圏別・部位別にみた悪性腫瘍の登録数・登録率*

*1985年日本モデル人口で調整

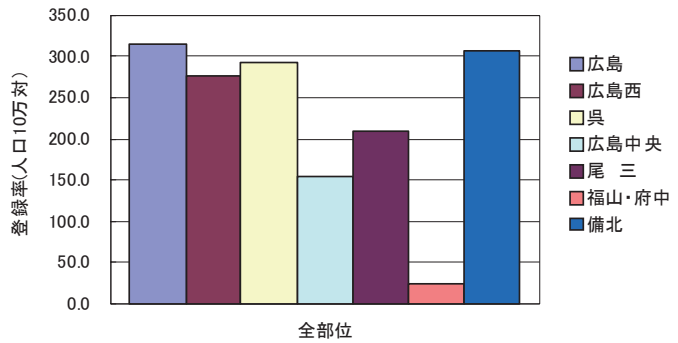
(1) 二次保健医療圏別・部位別にみた悪性腫瘍の登録率（人口10万対）

(注) 病理診断報告書に住所の記載がない場合は、医療圏不明として取り扱うため、特に広島中央、尾三、福山・府中では見かけ上登録率が低くなっている可能性が高い。

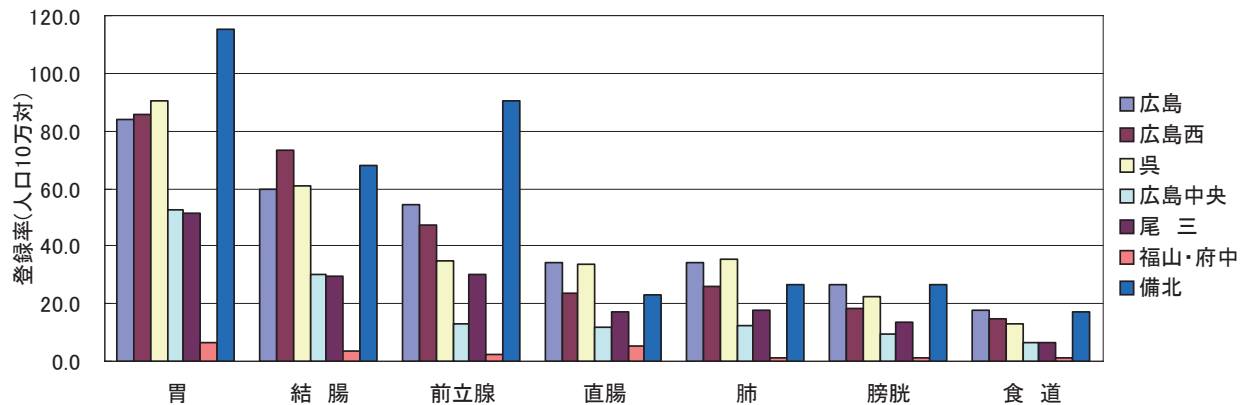
(男性、2007年)



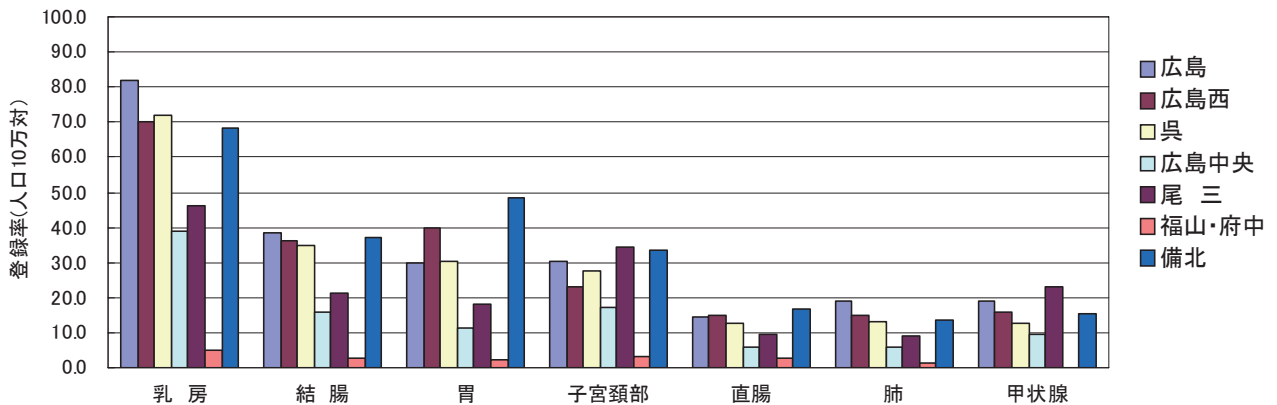
(女性、2007年)



(男性、2007年)



(女性、2007年)



(2) 二次保健医療圏別・部位別にみた悪性腫瘍の登録数・登録率（人口10万対）

(男性、2007年)

医療圏 部 位	登 録 数 (登録率)						
	広 島	広島西	呉	広島中央	尾 三	福山・府中	備 北
胃	795 (83.9)	103 (86.0)	234 (90.3)	83 (52.8)	133 (51.5)	28 (6.5)	123 (115.5)
結 腸	579 (60.0)	85 (73.1)	160 (60.8)	48 (30.2)	80 (29.3)	16 (3.7)	69 (67.9)
前 立 腺	547 (54.6)	63 (47.0)	100 (34.9)	23 (12.9)	81 (30.3)	11 (2.3)	101 (90.4)
肺	325 (34.3)	31 (26.0)	93 (35.6)	22 (12.7)	48 (17.5)	3 (1.2)	29 (26.5)
直 腸	311 (34.3)	26 (23.6)	79 (33.9)	19 (11.8)	46 (16.9)	21 (5.3)	22 (23.0)
膀 胱	255 (26.4)	23 (18.1)	66 (22.6)	15 (9.6)	35 (13.5)	5 (1.0)	35 (26.5)
食 道	172 (17.9)	18 (14.6)	32 (13.2)	10 (6.3)	14 (6.5)	5 (1.2)	14 (17.0)
そ の 他	962 (-)	112 (-)	218 (-)	92 (-)	148 (-)	24 (-)	107 (-)
合 計	3,946 (418.0)	461 (390.2)	982 (384.6)	312 (195.7)	585 (229.5)	113 (27.3)	500 (478.3)

医療圏不明 2,000例 県外 303例

(女性、2007年)

医療圏 部 位	登 録 数 (登録率)						
	広 島	広島西	呉	広島中央	尾 三	福山・府中	備 北
乳 房	704 (81.9)	71 (70.3)	134 (72.0)	49 (38.9)	91 (46.3)	21 (5.3)	50 (68.2)
結 腸	432 (38.4)	59 (36.4)	113 (34.9)	32 (15.7)	71 (21.5)	19 (2.9)	51 (37.0)
胃	361 (29.9)	56 (40.1)	114 (30.3)	28 (11.6)	72 (18.1)	13 (2.3)	49 (48.6)
子宮頸部	209 (30.2)	16 (23.1)	36 (27.7)	19 (17.4)	46 (34.6)	8 (3.4)	16 (33.3)
肺	211 (19.0)	22 (15.2)	43 (13.1)	12 (6.0)	23 (9.3)	6 (1.4)	17 (13.6)
直 腸	163 (14.5)	19 (15.1)	37 (12.8)	14 (6.1)	24 (9.6)	14 (2.8)	17 (16.8)
甲 状 腺	172 (19.3)	18 (16.1)	33 (12.6)	13 (9.4)	45 (23.4)	1 (0.2)	10 (15.4)
そ の 他	839 (-)	81 (-)	224 (-)	83 (-)	133 (-)	29 (-)	84 (-)
合 計	3,091 (314.5)	342 (276.1)	734 (293.3)	250 (153.9)	505 (208.9)	111 (23.8)	294 (306.4)

医療圏不明 1,573例 県外 294例

4. 二次保健医療圏別にみた悪性腫瘍の登録精度 (I/M 比)

	男 性			女 性		
	登録数	死亡数	I/M 比	登録数	死亡数	I/M 比
広島県全体	8,899	4,593	1.9	6,900	3,146	2.2
広 島	3,946	1,842	2.1	3,091	1,255	2.5
広 島 西	461	238	1.9	342	171	2.0
呉	982	594	1.7	734	427	1.7
広 島 中 央	312	306	1.0	250	212	1.2
尾 三	585	589	1.0	505	384	1.3
福山・府中	113	772	0.1	111	548	0.2
備 北	500	252	2.0	294	149	2.0

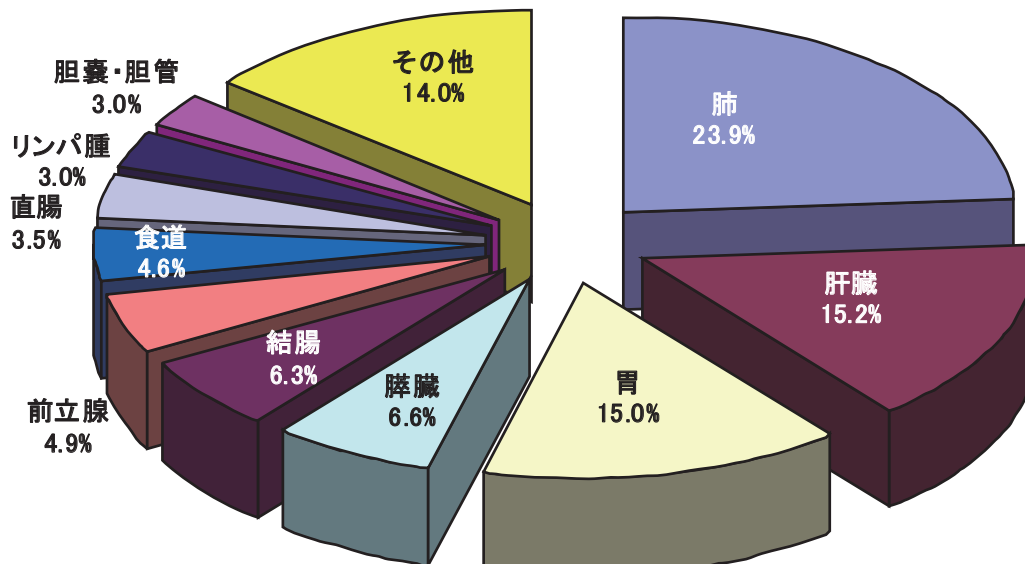
(注1) 広島県外住所のものは除く

(注2) 医療圏不明があるために、圏域別登録数の合計は県全体と一致しない。

5. 悪性腫瘍の部位別死亡者数と死亡割合

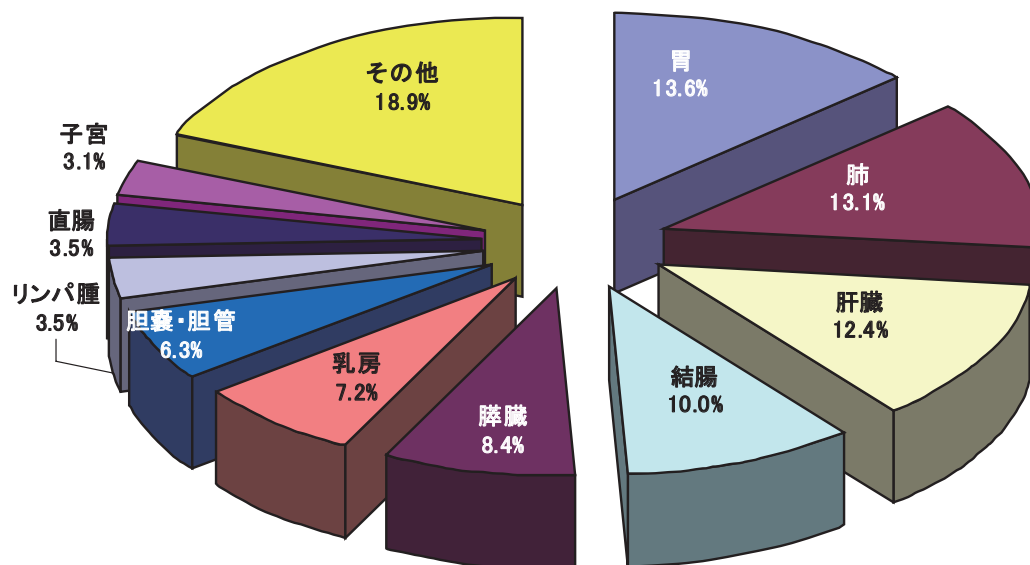
(1) 悪性腫瘍死亡の部位別割合

(男性、2007年)



(死亡数 4,593人)

(女性、2007年)



(死亡数 3,146人)

(2) 悪性腫瘍死亡の部位別死亡者数と全体に占める割合 (2007年)

(男性)

	死亡数	割合 (%)
肺	1,098	23.9
肝 臓	699	15.2
胃	688	15.0
膵 臓	303	6.6
結 腸	291	6.3
前 立 腺	225	4.9
食 道	210	4.6
直 腸	160	3.5
リンパ腫*	138	3.0
胆嚢・胆管	136	3.0
そ の 他	645	14.0
合 計	4,593	100.0

(女性)

	死亡数	割合 (%)
胃	427	13.6
肺	412	13.1
肝 臓	391	12.4
結 腸	314	10.0
膵 臓	263	8.4
乳 房	226	7.2
胆嚢・胆管	197	6.3
リンパ腫*	111	3.5
直 腸	111	3.5
子 宮	99	3.1
そ の 他	595	18.9
合 計	3,146	100.0

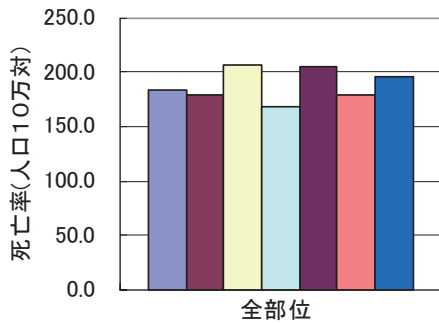
* 白血病は含まない

6. 二次保健医療圏別・部位別にみた悪性腫瘍死亡数・死亡率*

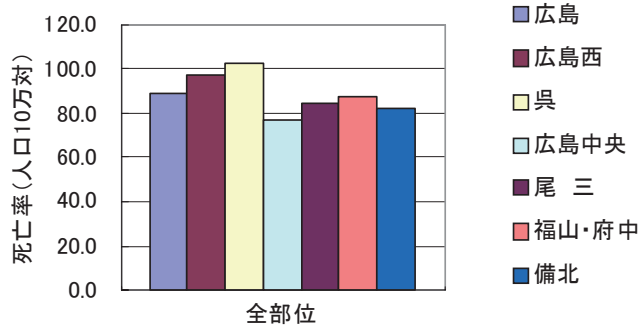
*1985年日本モデル人口で調整

(1) 二次保健医療圏別・部位別にみた悪性腫瘍死亡率（人口10万対）

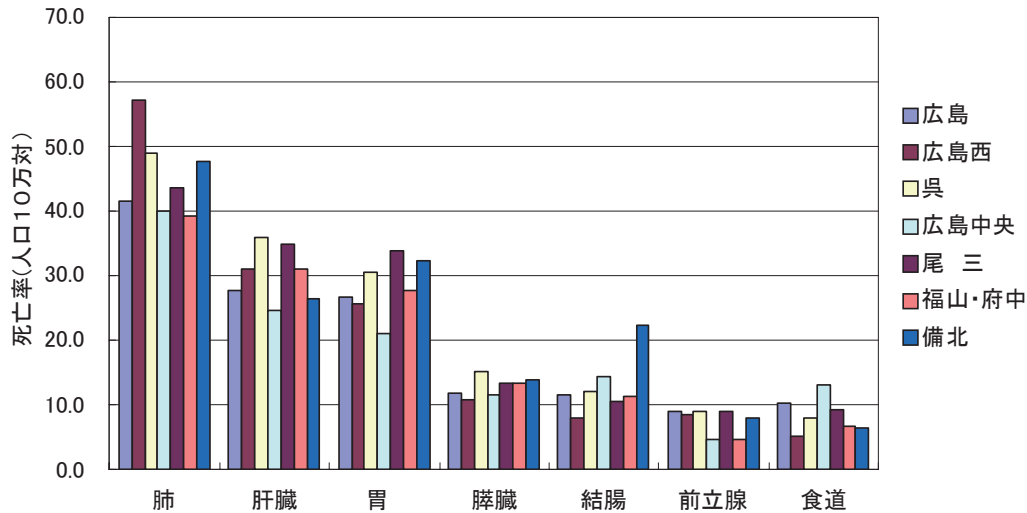
(男性、2007年)



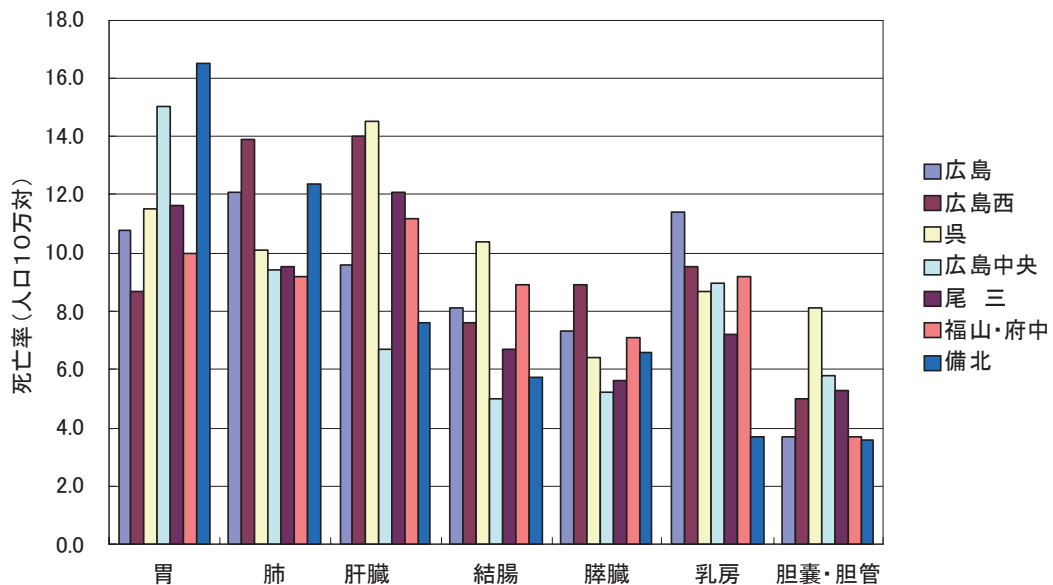
(女性、2007年)



(男性、2007年)



(女性、2007年)



(2) 二次保健医療圏別・部位別にみた悪性腫瘍死亡数・死亡率（人口10万対）

(男性、2007年)

医療圏 部 位	死 亡 数 (死亡率)						
	広 島	広島西	呉	広島中央	尾 三	福山・府中	備 北
肺	425 (41.6)	77 (57.2)	145 (48.8)	74 (40.1)	137 (43.5)	179 (39.2)	61 (47.6)
肝 臓	276 (27.8)	39 (31.1)	95 (35.9)	42 (24.6)	94 (34.9)	124 (31.0)	29 (26.4)
胃	258 (26.7)	34 (25.7)	95 (30.5)	40 (21.0)	95 (33.8)	122 (27.8)	44 (32.2)
膵 臓	118 (11.9)	12 (10.7)	43 (15.3)	20 (11.6)	36 (13.3)	57 (13.3)	17 (13.9)
結 腸	117 (11.5)	11 (8.0)	35 (12.1)	25 (14.3)	27 (10.5)	50 (11.3)	26 (22.2)
前 立 腺	101 (9.0)	13 (8.4)	30 (9.0)	9 (4.7)	32 (9.1)	24 (4.8)	16 (8.0)
食 道	99 (10.2)	7 (5.1)	21 (8.0)	22 (13.2)	25 (9.4)	29 (6.6)	7 (6.5)
そ の 他	448 (-)	45 (-)	130 (-)	74 (-)	143 (-)	187 (-)	52 (-)
合 計	1,842 (183.6)	238 (179.7)	594 (206.6)	306 (168.4)	589 (205.9)	772 (179.1)	252 (195.3)

(女性、2007年)

医療圏 部 位	死 亡 数 (死亡率)						
	広 島	広島西	呉	広島中央	尾 三	福山・府中	備 北
胃	159 (10.8)	17 (8.7)	55 (11.5)	40 (15.0)	56 (11.6)	72 (10.0)	28 (16.5)
肺	184 (12.1)	28 (13.9)	53 (10.1)	28 (9.4)	43 (9.5)	58 (9.2)	18 (12.4)
肝 臓	150 (9.6)	25 (14.0)	59 (14.5)	16 (6.7)	57 (12.1)	72 (11.2)	12 (7.6)
結 腸	127 (8.1)	16 (7.6)	42 (10.4)	17 (5.0)	33 (6.7)	67 (8.9)	12 (5.7)
膵 臓	106 (7.3)	16 (8.9)	26 (6.4)	17 (5.2)	34 (5.6)	50 (7.1)	14 (6.6)
乳 房	111 (11.4)	11 (9.5)	23 (8.7)	15 (9.0)	23 (7.2)	37 (9.2)	6 (3.7)
胆嚢・胆管	67 (3.7)	8 (5.0)	37 (8.1)	20 (5.8)	23 (5.3)	31 (3.7)	11 (3.6)
そ の 他	351 (-)	50 (-)	132 (-)	59 (-)	115 (-)	161 (-)	48 (-)
合 計	1,255 (89.2)	171 (96.9)	427 (102.8)	212 (77.2)	384 (84.8)	548 (87.3)	149 (82.0)

7. (参考) 広島県および全国の悪性腫瘍死亡数・死亡率（人口10万対）

(男性、2007年)

	全 部 位		肺		肝 臓		胃	
	死亡数	死亡率	死亡数	死亡率	死亡数	死亡率	死亡数	死亡率
広島県	4,568	190.1	1,092	44.0	697	30.3	684	28.7
全 国	202,743	191.5	47,685	44.0	22,300	21.5	33,143	31.1

	膵 臓		結 腸		前 立 腺		食 道	
	死亡数	死亡率	死亡数	死亡率	死亡数	死亡率	死亡数	死亡率
広島県	301	12.9	287	11.8	225	7.7*	208	9.0
全 国	13,029	12.6	14,061	13.2	9,786	8.2	9,900	9.7

(女性、2007年)

	全 部 位		胃		肺		肝 臓	
	死亡数	死亡率	死亡数	死亡率	死亡数	死亡率	死亡数	死亡率
広島県	3,134	92.0	427	11.8	411	11.3	389	10.7
全 国	133,725	94.5	17,454	11.5	17,923	11.7	11,299	7.3

	結 腸		膵 臓		乳 房		胆嚢・胆管	
	死亡数	死亡率	死亡数	死亡率	死亡数	死亡率	死亡数	死亡率
広島県	311	8.3	261	7.1	224	9.9	196	4.8
全 国	13,872	8.8	11,605	7.6	11,323	11.6	8,922	5.1

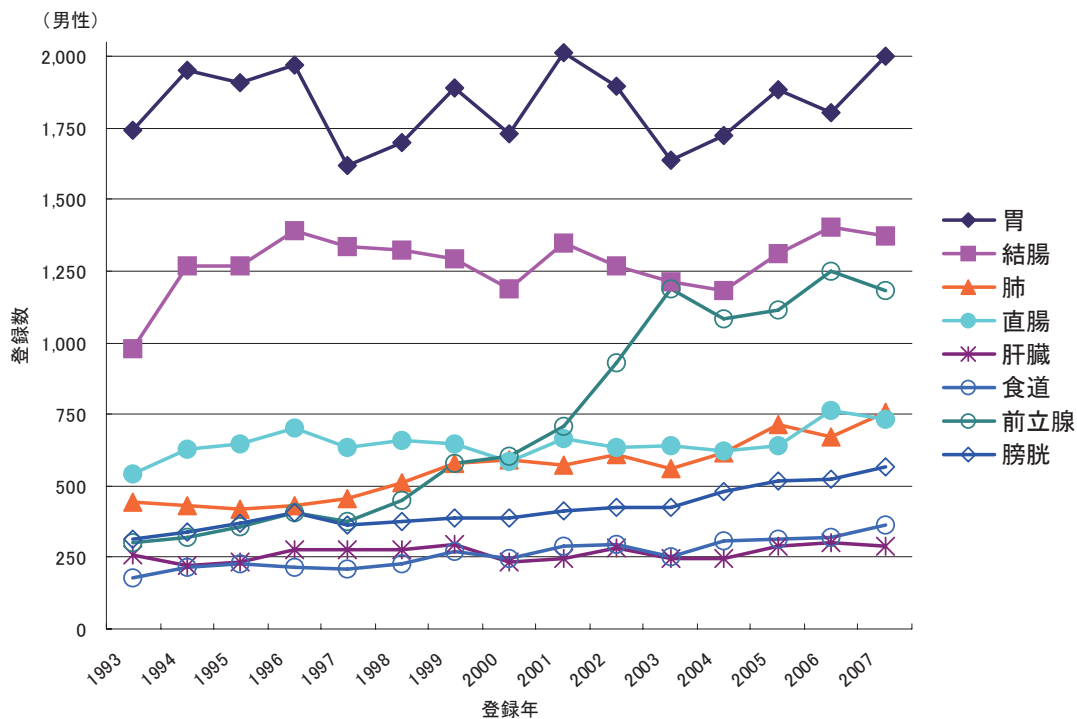
資料) 人口動態統計

注) 死亡率は人口10万対、1985年日本モデル人口で調整

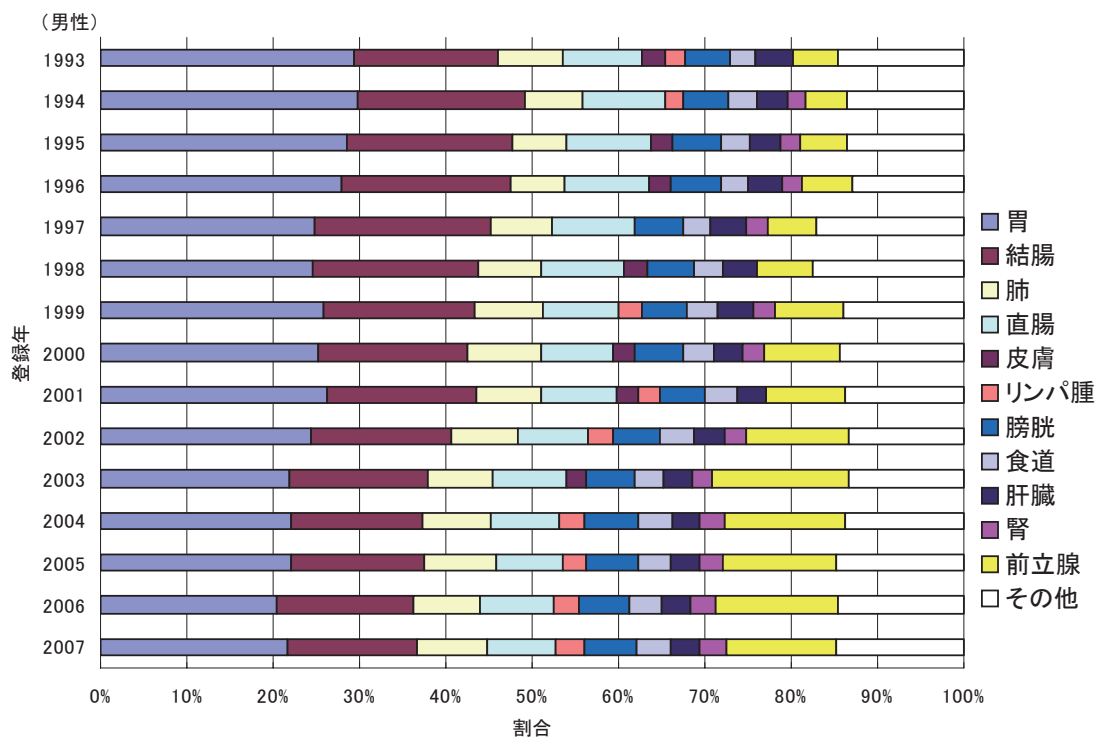
*広島県のがん登録（平成19年集計）、平成23年3月より引用

8. (参考) 悪性腫瘍の主要部位別登録数・登録割合の経年変化 (1993～2007年)

悪性腫瘍の主要部位別登録数の経年変化



悪性腫瘍の部位別登録数の割合の経年変化

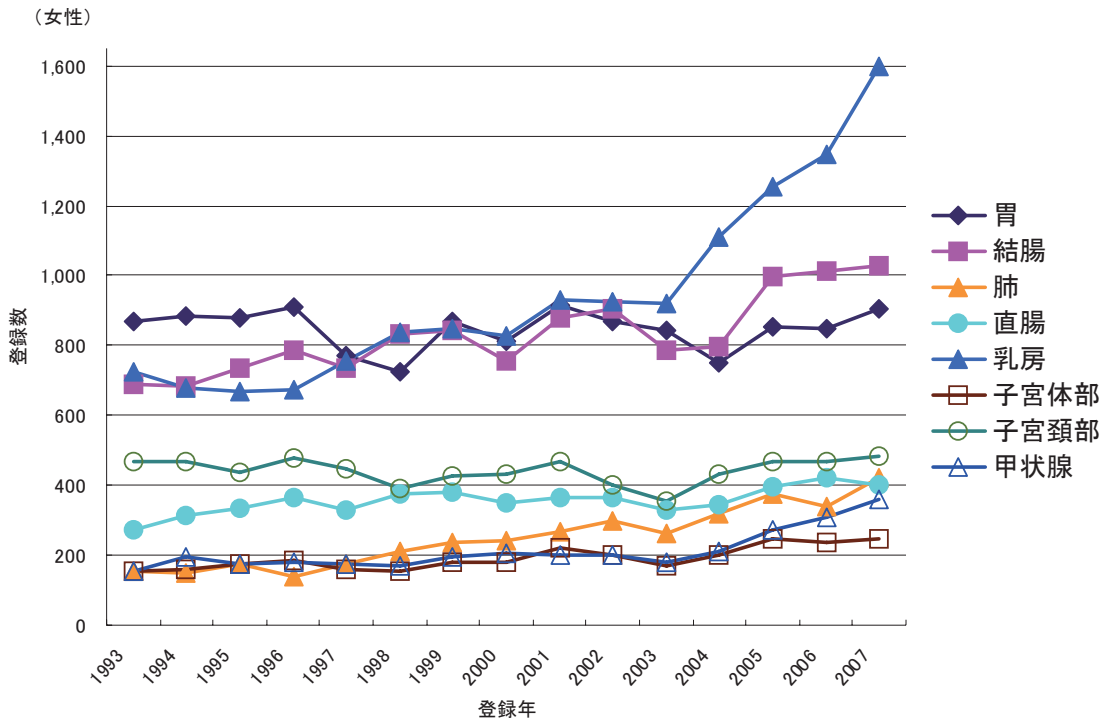


悪性腫瘍の主要部位別登録数と割合（男性、1993～2007年）

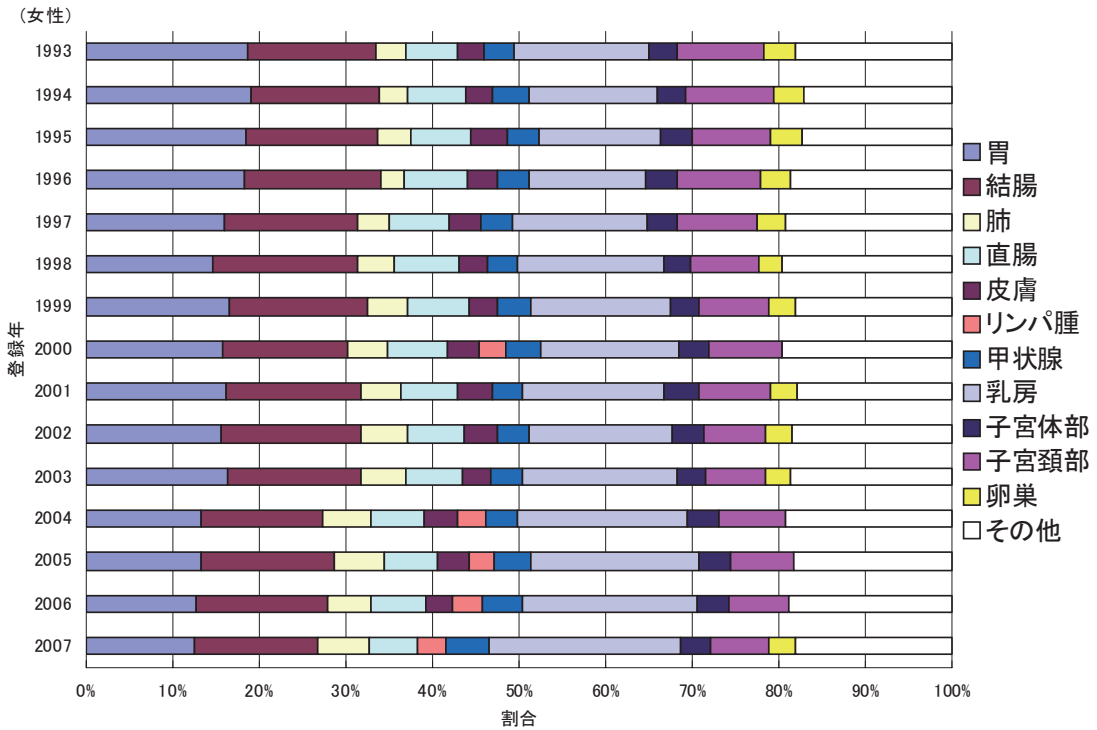
	胃	結腸	肺	肝臓	食道	前立腺	直腸	膀胱	リンパ腫	皮膚	腎	その他	合計
1993	1,743 (29.4)	980 (16.6)	444 (7.5)	258 (4.4)	177 (3.0)	300 (5.1)	539 (9.1)	312 (5.3)	135 (2.3)	163 (2.8)	—	868 (14.7)	5,919 (100.0)
1994	1,953 (29.9)	1,269 (19.4)	432 (6.6)	223 (3.4)	215 (3.3)	321 (4.9)	631 (9.6)	341 (5.2)	135 (2.1)	—	141 (2.2)	879 (13.4)	6,540 (100.0)
1995	1,907 (28.6)	1,266 (19.0)	418 (6.3)	236 (3.5)	226 (3.4)	359 (5.4)	647 (9.7)	372 (5.6)	—	177 (2.7)	145 (2.2)	905 (13.6)	6,658 (100.0)
1996	1,972 (27.9)	1,392 (19.7)	429 (6.1)	279 (3.9)	218 (3.1)	405 (5.7)	699 (9.9)	409 (5.8)	—	179 (2.5)	171 (2.4)	916 (13.0)	7,069 (100.0)
1997	1,620 (24.8)	1,337 (20.5)	455 (7.0)	277 (4.2)	208 (3.2)	375 (5.7)	633 (9.7)	363 (5.6)	—	—	154 (2.4)	1,115 (17.1)	6,537 (100.0)
1998	1,699 (24.6)	1,325 (19.2)	510 (7.4)	278 (4.0)	226 (3.3)	450 (6.5)	660 (9.5)	376 (5.4)	—	183 (2.6)	—	1,209 (17.5)	6,916 (100.0)
1999	1,888 (25.7)	1,294 (17.6)	578 (7.9)	295 (4.0)	268 (3.7)	576 (7.9)	646 (8.8)	386 (5.3)	186 (2.5)	—	186 (2.5)	1,031 (14.1)	7,334 (100.0)
2000	1,728 (25.1)	1,190 (17.3)	589 (8.6)	232 (3.4)	245 (3.6)	605 (8.8)	584 (8.5)	388 (5.6)	—	163 (2.4)	164 (2.4)	992 (14.4)	6,880 (100.0)
2001	2,016 (26.2)	1,346 (17.5)	575 (7.5)	246 (3.2)	289 (3.8)	708 (9.2)	665 (8.6)	413 (5.4)	187 (2.4)	194 (2.5)	—	1,064 (13.8)	7,703 (100.0)
2002	1,895 (24.3)	1,269 (16.3)	608 (7.8)	283 (3.6)	297 (3.8)	929 (11.9)	633 (8.1)	425 (5.5)	227 (2.9)	—	191 (2.4)	1,039 (13.3)	7,796 (100.0)
2003	1,638 (21.8)	1,214 (16.1)	560 (7.4)	248 (3.3)	255 (3.4)	1,186 (15.8)	640 (8.5)	422 (5.6)	—	175 (2.3)	174 (2.3)	1,008 (13.4)	7,520 (100.0)
2004	1,725 (22.2)	1,179 (15.2)	614 (7.9)	249 (3.2)	310 (4.0)	1,085 (14.0)	621 (8.0)	482 (6.2)	216 (2.8)	—	222 (2.9)	1,074 (13.8)	7,777 (100.0)
2005	1,886 (22.1)	1,314 (15.4)	714 (8.4)	287 (3.4)	313 (3.7)	1,116 (13.1)	642 (7.5)	518 (6.1)	236 (2.8)	—	230 (2.7)	1,265 (14.8)	8,521 (100.0)
2006	1,806 (20.4)	1,406 (15.9)	674 (7.6)	302 (3.4)	320 (3.6)	1,251 (14.1)	762 (8.6)	521 (5.9)	264 (3.0)	—	261 (2.9)	1,294 (14.6)	8,861 (100.0)
2007	1,999 (21.7)	1,373 (14.9)	757 (8.2)	292 (3.2)	363 (3.9)	1,179 (12.8)	730 (7.9)	564 (6.1)	298 (3.2)	—	291 (3.2)	1,356 (14.7)	9,202 (100.0)

上位10部位について集計した。「—」の登録数はその他に含まれる。

悪性腫瘍の主要部位別登録数の経年変化



悪性腫瘍の部位別登録数の割合の経年変化



悪性腫瘍の主要部位別登録数と割合（女性、1993～2007年）

	胃	結腸	肺	直腸	乳房	子宮体部	子宮頸部	甲状腺	皮膚	卵巣	リンパ腫	その他	合計
1993	870 (18.7)	687 (14.8)	156 (3.4)	274 (5.9)	723 (15.6)	153 (3.3)	468 (10.1)	155 (3.3)	149 (3.2)	168 (3.6)	-	842 (18.1)	4,645 (100.0)
1994	885 (19.1)	683 (14.8)	148 (3.2)	313 (6.8)	680 (14.7)	158 (3.4)	466 (10.1)	196 (4.2)	144 (3.1)	163 (3.5)	-	793 (17.1)	4,629 (100.0)
1995	880 (18.4)	733 (15.3)	176 (3.7)	335 (7.0)	667 (13.9)	173 (3.6)	435 (9.1)	175 (3.7)	202 (4.2)	175 (3.7)	-	831 (17.4)	4,782 (100.0)
1996	912 (18.2)	789 (15.8)	141 (2.8)	364 (7.3)	674 (13.5)	183 (3.7)	480 (9.6)	182 (3.6)	173 (3.5)	177 (3.5)	-	933 (18.6)	5,008 (100.0)
1997	770 (16.0)	736 (15.3)	175 (3.6)	330 (6.9)	757 (15.7)	159 (3.3)	447 (9.3)	174 (3.6)	178 (3.7)	155 (3.2)	-	930 (19.3)	4,811 (100.0)
1998	727 (14.6)	831 (16.7)	209 (4.2)	373 (7.5)	839 (16.8)	153 (3.1)	389 (7.8)	170 (3.4)	172 (3.5)	136 (2.7)	-	981 (19.7)	4,980 (100.0)
1999	868 (16.5)	845 (16.0)	239 (4.5)	381 (7.2)	850 (16.1)	181 (3.4)	425 (8.1)	195 (3.7)	176 (3.3)	161 (3.1)	-	954 (18.1)	5,275 (100.0)
2000	814 (15.7)	754 (14.5)	241 (4.6)	350 (6.7)	827 (15.9)	182 (3.5)	434 (8.4)	208 (4.0)	190 (3.7)	-	168 (3.2)	1,021 (19.7)	5,189 (100.0)
2001	916 (16.2)	878 (15.5)	267 (4.7)	364 (6.4)	928 (16.4)	220 (3.9)	468 (8.3)	198 (3.5)	228 (4.0)	178 (3.1)	-	1,016 (17.9)	5,661 (100.0)
2002	868 (15.6)	905 (16.2)	299 (5.4)	365 (6.5)	924 (16.6)	200 (3.6)	401 (7.2)	201 (3.6)	209 (3.7)	169 (3.0)	-	1,033 (18.5)	5,574 (100.0)
2003	844 (16.4)	788 (15.4)	262 (5.1)	330 (6.4)	920 (17.9)	168 (3.3)	353 (6.9)	180 (3.5)	176 (3.4)	151 (2.9)	-	959 (18.7)	5,131 (100.0)
2004	748 (13.2)	797 (14.1)	317 (5.6)	344 (6.1)	1,109 (19.6)	202 (3.6)	430 (7.6)	212 (3.7)	216 (3.8)	-	187 (3.3)	1,096 (19.4)	5,658 (100.0)
2005	852 (13.2)	997 (15.4)	375 (5.8)	394 (6.1)	1,252 (19.4)	245 (3.8)	466 (7.2)	270 (4.2)	236 (3.6)	-	195 (3.0)	1,185 (18.3)	6,467 (100.0)
2006	848 (12.7)	1,011 (15.2)	338 (5.1)	422 (6.3)	1,347 (20.2)	237 (3.6)	467 (7.0)	310 (4.6)	203 (3.0)	-	227 (3.4)	1,258 (18.9)	6,668 (100.0)
2007	903 (12.6)	1,026 (14.3)	421 (5.9)	400 (5.6)	1,601 (22.3)	249 (3.5)	483 (6.7)	360 (5.0)	-	216 (3.0)	231 (3.2)	1,304 (18.1)	7,194 (100.0)

上位10部位について集計した。「-」の登録数はその他に含まれる。